

ニュースレター

No.65

2012年 4月25日

目 次

お知らせ・行事案内

自然観察会	-----	1
境川遊水池に遊ぶ	-----	1
県内自然保護ニュース	-----	
Scrap Book (新聞見出しから) 2011. 3月 ~ 2011.4月	-----	2
神奈川県・環境関連記者発表から 2011. 3月 ~ 2011.4月	-----	10
神奈川県自然保護協会からのお知らせ	-----	20

神奈川県自然保護協会 自然観察会案内

境川遊水池に遊ぶ

化石と礫層から自然環境の今と昔を考える

主催 NPO 法人神奈川県自然保護協会 指導 グリーンタフ (神奈川県自然観察指導員連絡会)

2012年 5月12日 (土) 9:30 ~ 15:00 雨天中止

参加費 一人1000円 (保険代 資料代 イヤホンガイド使用)

集合：小田急江ノ島線・横浜市営地下鉄・相鉄いずみ野線 湘南台駅 小田急線改札口前

解散：横浜市営地下鉄・下飯田駅 (相鉄いずみ野線ゆめが丘駅近く)

持ち物：昼食 飲み物 観察用具 (化石や地層だけでなく、植物や野鳥なども見ましよう) 雨具

申込方法：①代表者氏名 ②電話番号 ③同時に申し込む人数 (おとな・子ども別に) を記し、往復葉書、FAX、Eメールのいずれかで下記へ。(FAXの場合、お断りをする場合のみ返信します。)

定員 40名になるまで受け付けますが、返事の都合で往復葉書のみ 5月8日消印までの受付とします。

E-メール：nacs-kana-office01@eco-kana.org FAX:046-222-2356

郵便 〒243-0816 厚木市林 5-15-10 神奈川県自然保護協会

観察コース：

湘南台駅 ~ 境川遊水池公園 ~ 遊水池情報センター (レクチャーと食事) ~ 天王森泉公園 ~ 下飯田駅 平坦な道を約 4.5 km歩きます。

春、青葉の季節のはじまりです。

横浜市郊外の典型的な田園風景の中を歩きましょう。

身近な自然の中で咲く花、小鳥たちを知る良い機会です。

境川遊水池公園は、境川の治水対策として 1990 年に造りが始まった俣野遊水池、下飯田遊水池、今田遊水池を合わせて県立公園にするものです。現在今田遊水池は工事中で全部完成するのは先のことです。

俣野遊水池にはビオトープが作られ、水辺の自然が復元され冬には水鳥が集まる場所になっています。

防災機能を高めることと自然環境の再生・保全が調和しているところを是非見ていただきたいと思います。

また、この工事に貝の化石がたくさん見つかりました。

この貝の化石から、ここがかつて海だったこと。そのころの環境が分かります。レクチャーではこれを中心に解説します。

近くにある天王森泉公園にあるいずみの館は、かつてここにあった製糸場の本館建物を復元したものです。裏庭に続く谷戸では季節になるとホタルが飛び、ここに続く段丘斜面の里山は四季折々の自然が楽しめる場所です。



遊水池情報センターから見えるビオトープ

2012年度総会 6月16日(土) 13時30分から

神奈川県立歴史博物館(横浜・馬車道) 総会後新堀豊彦前理事長による講演会開催 会員以外の方の参加自由

2012年度 NPO 法人神奈川県自然保護協会総会を
2012年6月16日土曜日 13時30分より
神奈川県立歴史博物館講堂で開催いたします。

会員の方はふるってご参加下さい。

次号に、総会議案書を掲載いたします。

出欠通知・議決権行使、委任状用の葉書は次号に同封いた

します。当日都合のつかない方はこの葉書で委任状等のご提出をお願いいたします。

総会後、14時から新堀豊彦前理事長による講演会を行います。講演会は会員でない方も参加できます。また、講演に先立つ総会の一般の方の傍聴も自由です。

お詫び ニュースレターの発行が滞っています

このニュースレターの発行が滞っていることをお詫びいたします。

前回発行のあと、本協会主催行事として、「大地はダイナミックに動くものだ!! 松島先生の案内する神奈川県の地形地質 相模原編」と「公開勉強会 神奈川の海岸防災を考える」の2件を開催しました。

会員の方には、お知らせできなかったのを申し訳なく思っています。お許し下さい。

公開勉強会の記録については、いずれこのレターで報告を致します。

また、今号に掲載した情報は一年前のものになってしまいました。

一年前のあの頃を改めて振り返るのには良いかもしれませんが、編集者としては本意ではありません。今後遅れを取り返すべく努力する所存ですので、ご理解下さい。

かながわの自然 まもなく発行できます

古くからの会員の方はご存じですが、本協会では「かながわの自然」という会報を年1回(設立当初は2回)発行していました。

カラーの表紙で活版印刷した、中身も充実した立派なものでしたが、2003年3月の65号を最後に発行が途絶えていました。

協会の中で編集を担うものがなくなったこと、NPO法人化にともなう事務的なことに忙殺されたことなど理由は色々あったのですが、今回久々に発行の運びとなりました。

今回からは、本協会が“公共のために貢献活動する”NPO法人になったことから、「かながわの自然」を従来の“会報”としての性格を改め、一般向けの自然保護啓発誌とす

ることにしました。会の運営に関する記事はこのニュースレターが担い棲み分けをする事になります。

とはいうものの新しい「かながわの自然」は従来のものを受け継いでいる部分もありますので、号数としては従来のものを継承して66号として発行します。

従来と大きく違うのは、カラーの口絵ページを設定したこと。編集の自由度を高めるために横組みを縦組みにしたことです。

今回は「神奈川の水源環境のいま」「神奈川の生物多様性のいま」の二つの特集を組んでいます。お楽しみに。

会員の方には、会費に含まれているものとして送付し、一般の方には有料で配布することになります。

今年度の行事予定

今年度は、お知らせが滞らないように努力いたしますが、概略についてあらかじめお知らせします。

5月12日 自然観察会 境川遊水池公園及びその付近
(本号でお知らせ)

6月16日 総会・講演会

9月 未定 自然観察会 座間谷戸山公園及びその周辺

9月 未定 公開勉強会「丹沢大山自然再生」

10月 未定 自然保護の現場見学会「湘南の海岸林」

11月 未定 カナダガン シンポジウム

12月 未定 野生動植物保全フォーラム

1月 未定 公開勉強会「かながわの自然と防災」

3月 未定 自然観察会「大地はダイナミックに動くものだ!!」鎌倉・横浜南部地域編

昨年度より自然観察会にはグリーンタフ(神奈川県自然観察指導員連絡会)に協力していただくものを設定しています。本年度は5月と9月開催のものが該当します。

ニュースレター 65号

特定非営利活動法人

神奈川県自然保護協会

<http://www.eco-kana.org>

郵便振替口座 00230-0-112653 銀行からの振り込みは ゆうちょ銀行(9900) 029 (セロキヨ)店 当座 0112653

印刷所: 障害者自立活動センター・あすなろの会第二作業所 厚木市飯山 3023 TEL 046-247-9694

2012年 4月 25日発行

〒243-0816 厚木市 林 5-15-10 青砥方

TEL&FAX 046-222-2356

Eメール: nacs-kana-office01@eco-kana.org